

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	情報ネットワーク		
英文授業科目名	Information Network		
開講年度	2004年度	開講年次	4年次
開講学期	7学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	専門科目-専門共通科目-選択科目		
開講学科・専攻	情報通信工学科		
担当教官名	寺田 実		
居室	西2-611		

公開E-Mail	授業関連Webページ
terada@ice.uec.ac.jp	http://pr.ice.uec.ac.jp/~terada/lectures/network/

【主題および達成目標】
<p>150年以上前に電信技術が世に出て以来,高度に発展してきた情報通信のネットワークについて,その仕組みの基礎を学ぶ。 ネットワークは年々発展し多様化しているが,授業ではデジタルネットワークやインターネットの基礎となっている概念,理論,技術について理解し,応用する力を身につけることを目標とする。</p>

【前もって履修しておくべき科目】
情報通信と符号化, 通信システム

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
確率論, 計算機システム

【教科書等】
<p>参考書： (1)コンピュータネットワーク, A.S.タネンバウム(水野他訳), ピアソンエデュケーション, 7800円。 (2)情報ネットワーク, 榎尾次郎, オーム社, 2300円。</p>

【授業内容とその進め方】
<p>(1) 待ち行列理論 (2) コンピュータネットワークの発展の歴史 (3) ネットワークの基礎概念 (4) プロトコルスタック - ネットワークの階層モデル</p>

電気通信大学 平成16年度シラバス

(5) TCP/IP プログラミング
などを扱う予定です。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

(a)評価方法:
講義期間中のレポートと期末試験の結果で成績評価する。

(b)評価基準:
以下の事項についての基本的な理解

- ・ネットワークの基礎概念
- ・プロトコルの階層モデル
- ・TCP/IP
- ・基本的な待ち行列モデルとその解析

【オフィスアワー：授業相談】

特に設けない。質問等は電子メールで受け付ける。

【学生へのメッセージ】

「情報ネットワーク」は、これからの高度情報化社会あるいは高度コミュニケーション社会における最も重要な社会基盤となるものです。
その仕組みと基礎的な概念の理解は情報通信を学ぶものにとって不可欠です。

【その他】